

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋澤と伊井の想い

【持続的な価値創造への厳選投資の大切さ】

こんにちは、渋澤健です。最近、34年前のことを聞かれる内外報道機関からの取材などが増えました。日経平均株価がバブル絶頂の1989年12月末に付けた最高値（3万8915円87銭）を2月22日に上回ったからです。

「当時、特段思っていたことはなかった」と答えています。米国でMBAを取得した私が金融業界の新米として某米投資銀行NY本社のディーリング・ルームに足を踏み入れたのは1987年の夏。数か月後の10月19日に「ブラック・マンデー」を目の当たりにしました。

株式市場が1日で20%強も大暴落する意味さえ当時では実感できていませんでした。ただ、卵の殻を破って初めて世の中を見るヒナのように植え付けられたことがありました。「ああ～、株式市場って下がるもんなんだ」と。

そもそも債券部の所属だったので、隣の庭の出来事としか感じていなかった当時の自分がいました。しかし、その後、会社全体が傾き始めたので、ディーリング・ルームの席から急に人が消え、MBA時代の同期生が勤めた同業他社ではマネー・マーケット（短期債）部門全体が閉鎖され全員がクビという話を聞いて驚きました。

しかし、当時の日本は絶好調。日本株式市場はブラック・マンデーから底入れして、高値更新を続けます。そして、1990年に入って日本の株式市場が暴落し始めても私は動揺することはありませんでした。そもそも債券畑でしたから、金利安（価格上昇）基調で絶好調。もうちょっと宴が続いているという状態でした。1990年の大暴落を目にしても、日本人のほぼ全員が株式市場はいずれ底入れして、最高値を更新すると考えていました。「バブル崩壊」という言葉は誰も使っていません。

1994年に私は外資系証券会社の東京支店に転職し、債券畑から外国人担当の株式部門の仕事を始めました。その頃です。「君たちは大変なことになるね」とヘッジファンドの顧客から言われました。何の意味かピンとこなかったのですが、不良債権問題について外国勢がいち早く着眼していたのです。そして、1997年から揺るがないと思われていた金融機関らが倒産。「バブル崩壊」は一般用語になっていました。

転職するときに前職場のトップが激怒しました。「おまえは、外国人の日本株保有比率を知っているのか!」。知りませんでした。ただ、それから日本市場における外国人の存在感が徐々に増してきたことを考えると、今となれば、そのトレンドを捉えていたという意味でかなり良い相場観だったと思っています。

転職して間もなく、初めてファーストリテイリングという会社の存在を知りました。全体が失われた30年に突入しても、個別の価値創造がある。今、全体がフィーバーしているからこそ、企業それぞれの持続的な価値創造に厳選投資することが大事です。

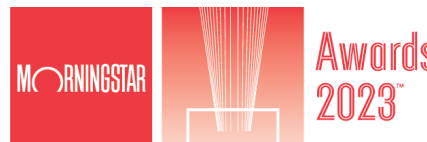


取締役会長 渋澤 健

■格付投資情報センター「R&I ファンド大賞 2023」
投資信託10年／国内株式コア カテゴリー 優秀ファンド賞
2年連続受賞！



■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞！



Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.
コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞



基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2024年2月29日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078%（消費税込）、500億円を超える部分は年率0.979%（消費税込）、1,000億円を超える部分は年率0.869%（消費税込）、3,000億円を超える部分は0.748%（消費税込）となります。



運用実績

2009年1月19日 ~ 2024年2月29日

基準価額

52,093 円

(前月末比)

+2,120 円 (4.24%)

純資産総額

610.5 億円

(前月末比)

+31.4 億円 (5.42%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	4.24%
3ヵ月	13.96%
6ヵ月	13.11%
1年	34.88%
3年	50.21%
5年	99.13%
10年	202.20%
設定来	468.67%

分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
2024年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配落後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	95.3%
その他	4.7%

未来コンセプト別比率

精密テクノロジー	16.6%
ウェルネス	16.4%
生活ソリューション	12.8%
資源・エネルギー	9.6%
快適空間	8.7%
新素材	8.5%
未来移動体	6.8%
地球開発	6.4%
ライフサイクル	5.7%
社会インフラ	3.7%
その他	4.7%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	5.0%
2 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	4.8%
3 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.7%
4 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.5%
5 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.9%
6 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	3.7%
7 デンソー	未来移動体	モビリティ社会で価値を創造し続ける	3.6%
8 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.6%
9 堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.6%
10 任天堂	生活ソリューション	娯楽を通じて人々を笑顔にする会社	3.5%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。
 ※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
 ※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

2月のファンドの月間リターンは+4.24%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ

2月の内外株式市場は、米国大手テクノロジー企業の好決算を受け世界的な株高となりました。米国主要株価指数が史上最高値を更新しましたが、日本株でも日経平均株価が1989年の高値を抜いて史上最高値を更新したことは世界的に注目されました。1月に続いて海外投資家が大幅な買い越しを続けていますが、個人投資家は1月に続いて2月も大幅な売り越しとなっています。業種別では東証33業種で、輸送用機器、保険業、石油石炭が騰落率上位、繊維製品、海運業、食料品が下位となりました。

当ファンドは、月間で+4.24%の上昇、投資先31銘柄中17銘柄が値上がり、14銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+4.93%、日経平均株価は+7.94%の上昇となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、95.3%と前月比+0.8%の上昇となりました。個別銘柄の月間騰落率では東京エレクトロン+32.32%、楽天G+26.06%、三菱商事+24.95%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、日揮HD▲21.65%、ダイキン工業▲11.35%、ヤマトHD▲11.01%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄は11銘柄、年初来高値を更新した銘柄は14銘柄ありました。なお、ベネッセHDのMBOに全株申し込みを行いましたので、3月末には、当該銘柄がポートフォリオから外れる予定です。

生成AI革命を先取りする半導体関連が世界的に株式相場をけん引しています。急ピッチな上昇に調整もあると思いますが、中長期的な大きなテーマであることは変わりません。引き続き、丁寧な調査・運用を続けていきます。新NISAのつみたて投資枠と成長投資枠の両方で買える数少ない日本株のアクティブファンドである当ファンドをどうぞよろしくお願い申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2024年2月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/HQ6d34n86Og>

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

2024年2月次運用報告動画





新規組入投資先

なし



今月のピック！

■ (8035) 東京エレクトロン

東京エレクトロンは、2月9日に2024年3月期第3四半期決算を発表しました。年度初からの3四半期累計（4月～12月）では前年同期比で大幅な減収減益となりましたが、第3四半期の3か月間（10月～12月）では、直前の第2四半期（7月～9月）比で増収増益となり、**業績の方向性は第1四半期をボトムに上昇傾向が続いています**。グローバルでのPC、スマートフォンなどの需要減少により半導体需要が低迷し顧客の半導体メーカーなどの投資需要減退は続いています。半導体の自給率向上に向けた中国における半導体設備投資が前年度に引き続き堅調に推移したことや、生成AI向け用途の引き合いが増加していることなどが業績を下支えしています。

また、顧客の設備投資動向や足元の業績動向を反映して通期業績見通しを上方修正しました。2024年度に向けては、中国での設備投資が継続することや、年後半には最先端のメモリ投資が回復するとの見通しを示していますので期待感を持って注視していきたいと思えます。

シニア・アナリスト 末山 仁

■ (8113) ユニ・チャーム

ユニ・チャームの2023年12月期決算は、売上高は前年同期比4.9%増、コア営業利益は同7.0%増という結果となり、売上高、コア営業利益ともに過去最高を更新しました。中国においては、サプライチェーン上の在庫の積み上がりによる調整に加え、ALPS処理水放出を受けてECのセールのタイミングでインフルエンサーマーケティングができなくなったことなどにより、売上高では前年を9%下回る低調な業績となり、その影響もあって期初に発表していた計画には売上高、コア営業利益ともにわずかに届きませんでした。

その一方で、インド、中東・サウジアラビア、ブラジルといった**成長市場においてはシェア上昇も相まって高い成長を実現**しており、こちらは今後に向けてさらに期待が高まる内容であったと考えています。決算と同時に発表した2024年12月期の業績予想においては、2023年12月期との比較で売上高が6.8%増、コア営業利益が12.5%増という意欲的な数字を掲げており、中国市場の巻き返しと先に述べたような成長市場でのさらなる事業拡大がカギになりそうです。

シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

■ (8002) 丸紅

丸紅は中長期的に着実な利益拡大が続くと予想されます。2024年3月期第3四半期累計（4～12月）当期利益は3,715億円、前年同期比20%減益。通期の当期利益計画は、第2四半期決算時に上方修正した4,500億円、前期比17%減益を維持しました。セグメント別に影響度が大きい事業を見ると、前期比で海外発電事業は増益の見通しですが、商品価格下落による豪州原料炭事業の減益、肉牛の処理加工販売事業の減益や前期の穀物事業売却益の反動、などが響く形となります。

同社では、既存事業をさらに伸ばすことが確実性の高い成長戦略であると認識し、**成長投資においても既存事業の充実や既存事業領域の戦略追求に資金を重点配分**しています。こうした、投資効果が2025年3月期以降の業績にプラスとなって出てくると期待しております。

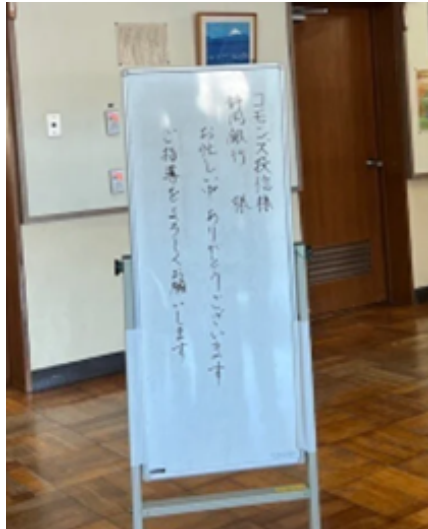
シニア・アナリスト 上野 武昭



地域における金融教育

最近「金融経済教育」という言葉をよく聞くようになりましたね。2022年4月から高校で「金融教育」が必修化されたことや、新NISA導入による投資への関心の高まりなども影響しているかもしれません。コモンズ投信も各方面で講師を務めています。運用会社がそういった役割を担うことはもちろん、最近では、地域の信頼できる金融機関にまず依頼するという、先生や地域の方も増え、ファンドの販売提携先でも相談が増えているという声を耳にします。

そのような中で、今回は私の出向元でもある、静岡銀行と連携し、静岡県内の中学校で開催した金融教育の様子をご紹介します。



授業は以下の2本柱で進めました。

- ①資産づくりの基礎知識を学ぶ
- ②エクイティストーリーづくり

まず、なぜ投資が必要なのかということや、長期での資産形成に必要なポイントを説明し、その後、投資したいと思う企業を1つ選んでもらい、その企業の成長ストーリーを探るグループワークを行いました。

グループワークでは、企業が発行する統合レポート（財務と非財務情報をまとめたもの）やホームページを参考に、「10年後も成長し続ける要素はあるか?」「社会にどう役に立っているのか?」「自分が就職するとしたらどうか?」といった視点で、企業の価値を見出していきます。

少し難しいかな・・・と様子を伺っていましたが、とても盛り上がり、あっという間にタイムオーバー。共有タイムでは学生視点も交え、生徒の皆さんたちなりのエクイティストーリーを堂々と語る姿が印象的でした。

今回、授業を実施した学校では、既に仮想の株式ゲームを取り入れていたため、タブレットでチャートを見たり、注目銘柄の話をしている生徒さんもあり、中学生も「投資」する時代なのか、と大変驚かされました。

また、SDGsや未来のための貢献度が大きい、という投資理由を持つ生徒さんも多く、時代の進化を感じました。



左から、静岡銀行御殿場支店後藤さん、マーケティング部森田、マーケティング部齋藤、静岡銀行東部カンパニー長堀さん

授業の最後には、コモンズ投信から大切なこととして

「どんなお金の使い方をしたときに、自分が心地よいのかを見つめる」

「お金は目的を達成するための手段に過ぎない」

この2点を伝えて締めくくりました。

この経験をきっかけに、お金に対する自分なりの価値観を育み、自分の人生をより豊かにできる大人に成長してほしいと思います。

引き続きコモンズ投信は、販売提携先とも同じ価値観を共有することで、より深く、投資について考えていただく場を提供していきたいと思っています。

マーケティング部 森田 菜月



コモンズSEEDCapからのお知らせ

【毎年恒例！コモンズ社会起業家フォーラム登壇者同窓会開催】

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら

→ <http://www.common30.jp/fund30/seed>

◇今年度コモンズSEEDCap応援先 濱野将行さん率いる一般社団法人えんがおについてはこちら

→ <https://www.engawa-smile.org/>

第2回目から直近の第15回社会起業家フォーラム登壇者20名が集合しました。今年は、社員メンバーも複数参加。最近の近況をアップデートして下さったりと、改めてよりよい社会への士気をみなで高められる場となりました。

以下に、過去の登壇者の方々がコモンズをどんな場と考えてくださっているかご紹介させていただきます。



「登壇から何年も経過した今も（というか今こそ？）、フォーラムに登壇して良かったと思う日々です。フォーラムへの参加経験はすごく印象に残っており、よく振り返る体験です。あの頃はとても尖っていました。そのトガリの根底にあるエネルギーは失うことなく、より効果的にそのエネルギーをより有効に活用しながら、今は活動できているのではないかと思いたいですが、とにかくあの時代の僕を受け入れてくれたコモンズファミリーに感謝あるのみです。ありがとうございます。」（第12回登壇者 清水イアンさん）

「フォーラムの作り方、関係者の巻き込み方、想いを伝えることの全てにおいて本当に個人としても組織としても温かさを感じるコモンズファミリーの皆さん、去年は本当にお世話になりました。私自身も、ファミリーの一員にならせていただいたと勝手に感じておりますので、今後とも何卒よろしくお願いいたします！」（第15回登壇者 伏見崇宏さん）

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

カードゲーム！「from Me」体験会@こどもトラストセミナー

カードゲームをやりながら、楽しくお金について考えられました。自分がお金をどう使ったら社会にどう影響があるのか、経済や社会をよくしながら環境にも配慮した活動をする大切さなど、色々な事を学べたと思います。また、私は役割が社交だったので、他の人の目標を手助けする、というのが目標の中に入っていたのですが、自分がどう動いたらその人の助けになるか考える事が一番難しく、印象に残っています。（10代・女性）

このゲームを形にされる生みの苦しさは紹介されたエピソードの何百倍もあったと思います。2時間を中高生に飽きさせないことは相当難しいことは体験上わかっているので、飽きないどころか大人をうならせるような最後の感想を言える状態まで引き出されるのは同年齢で素晴らしいと思いました！（40代・男性）

どういうことで幸せを感じる人か、ということを決められることで、いつもの自分とは違う考えに思いを馳せる経験ができました。また、寄付や投資の結果はすぐにはわからない、その結果を見届けることも大事と思いました。（40代・女性）

【名古屋開催】 コモンズ投信運用報告会

久しぶりに対面のリアルセミナーで運用説明をきくことができた。コンセプトや投資先根拠などかわらない部分をしっかりと確認できたのはよかった。（40代・男性）

伊井さんの率直さと明朗さが伝わりました。ぱっとしない日本社会だからこそ、ちょっとした変革が大事だと、思われました。生活費捻出で儲けることだけを考えてはいけませんね。commonsを応援します。（60代・男性）

世界情勢がよくわかり、株高でも、安心してコモンズ投信に任せられると思えました。全て勉強になる話で、無駄なことが一つもありませんでした。（60代・女性）

初めて報告会に参加したが、とてもわかりやすかった。難しいお話もあまり専門用語を使わず、わかりやすく伝えて頂いたと感じた。（40代・男性）

NISAで！コモンズ30ファンド、ザ・2020ビジョン！

運用成績を聞いていて、コモンズ投信で投資をしていて心から良かったなと思いました。積立金をさらに増やそうと思いました。わかりやすくて、喋るペースも良くてとても聞きやすかったです。（40代・女性）

基礎から学ぶNISAとその活用法

質問に対して丁寧にご教示頂き大変よく分かりました。有難うございました。（60代・女性）

コモンズの視点～企業のみカタ～ コマツのご紹介

コマツの特徴と投資先選定理由が良く分かった。（70代・女性）

コマツの歴史本を読んでみたくなった。（60代・女性）

簡潔明瞭に整理された資料。ゆっくりと丁寧な喋り方。完璧なプレゼンテーションでした。（40代・男性）



お知らせ

Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

◆2024年2月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/HQ6d34n86Qg>

□こどもトラストセミナー

コマツ栗津工場とこまつの杜に行こう！

3月28日（木）10:00～16:00



□こどもトラストセミナー

リンナイの大口工場であらくり改善を体験しよう！

～コモンズ30ファンド投資先企業「リンナイ株式会社」からくり改善体験ツアー～

4月2日（火）13:00～16:10

□こどもトラストセミナー

おかねの教室（小学生対象※新1年生も可）

「おかねの4つの使い方～つかう・ためる・ふやす・ゆずる～」＋オリジナル貯金箱をつくろう！

3月3日（日）13:00～14:15



□【オンライン】こどもトラストセミナー

おかねの教室（小学生対象※新1年生も可）

「おかねの4つの使い方～つかう・ためる・ふやす・ゆずる～」

3月20日（水・祝）10:00～10:45

□「伊井さん、何でも聞いていいですか？」

3月12日（火）20:00～21:00

□こどもとうしかのための コモンズの視点～企業のミカタ～

任天堂のごしょうかい

3月25日（月）10:00～10:30

□なぜ？新NISAには「つみたて投資枠」があるのか？

3月21日（木）19:00～19:30

☆アーカイブ動画を[YouTube「COMMONSTV」](#)にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価 であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワード は毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の 3年および5年で高い相対リターンを達成している必要もあります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ（金 / 銀 / 銅）の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行	登録金融機関 北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関 九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第1号	○	○		
LINE証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第140号	○	○	○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者 九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第19号	○			
株式会社香川銀行	登録金融機関 四国財務局長 (登金) 第7号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第14号	○			
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第199号	○			
PayPay証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2883号	○			
中南信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第195号				
はくさん信用金庫	登録金融機関 北陸財務局長 (登金) 第35号				
西武信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第162号	○			
愛媛信用金庫	登録金融機関 四国財務局長 (登金) 第15号				
鹿児島相互信用金庫	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第26号				

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98%) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 VORT平河町II 5階 (旧 平河町Kビル)

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>